

四世 今藤長十郎 長唄三味線公演 開催報告

『社の中の文化祭』の一貫として、今年度から様々な試みで、皆様に伝統芸能の世界をお届けしております。

「長唄・三味線公演」第3回目となる今回は、重要文化財である、自由学園明日館 講堂を会場として、今藤流家元 四世 今藤長十郎さんをお迎えしてご公演いただきました。満員のお客様をお迎えし、皆様に長唄の魅力をご堪能頂きました。

下記に、簡単ではございますが、当日の様子をご紹介します。

平成 21 年 12 月 吉日

(財)日本文化藝術財団 事務局一同

【開催概要】

■ 四世 今藤長十郎 長唄三味線公演

開催日時：12月15日(火) 19時00分から20時30分まで

会場：自由学園 明日館 講堂

出演：四世 今藤長十郎、今藤政貴、杵屋巳之助ほか

主催：財団法人日本文化藝術財団

助成：日本財団、全日本社会貢献団体機構

協力：東京世田谷中央ロータリークラブ

後援：京都造形芸術大学、東北芸術工科大学

参加者数：210名



会場の自由学園 明日館 講堂





ランタンのライトアップで、会場までのご案内



会場は、昭和2年完成された歴史のある建物。平成9年には重要文化財に指定されております。



家元のお話から公演はスタートしました。

はじめの2曲は古典曲、「吾妻八景」と「吉原雀」。



3曲目は三世家元が作曲した「冬の星空」です。

古典とは違った幻想的な演奏で、会場全体が素敵な星空が広がったようでした。



公演終了後は恒例の質問タイム。

家元の人柄にも魅了された、ひと味違った、和やかな雰囲気コンサートとなりました。

※明日館 講堂について

敷地の南側に建つ講堂は遠藤新の設計で、昭和2年(1927)に完成しました。生徒数の増加により、中央棟のホールでは手狭になったため、第5回本科卒業生の父母の提案により、当時、テニスコートとして使用していた場所を敷地にあて、この講堂が完成しました。

平成元年(1989)9月より外庇や玄関、水切、建具の補修工事など、大規模な改修工事が行われた後、平成9年(1997)5月に、他の3棟とともに重要文化財に指定されました。(明日館ホームページより)

【参加者のご感想】

◎本日のご感想を、ひと言お願い致します。

- ・ 能はよく観に行きますが、今回縁あって初めて長唄を聞きました。渋いイメージでしたが、意外と緩急があって楽しめました。
- ・ 長唄初めてでしたが、とても面白かったです。唄と楽器ってシンプルですが、その分楽しいですね。また機会があれば！長唄に触れてみる時間を作りたいと思います。
- ・ 「冬の星空」はとてもファンタスティックでした。
「吉原雀」ははじめに唄の意味を話してくださいましたので、演奏の中で唄の意味を聞き取ることができ楽しめました。邦楽器の演奏もすばらしかった。
- ・ **Wonder-ful performance! I am willing to attend this kind of comsert! Thanks!**
- ・ 日本のすばらしい伝統文化を見て大変感動しました。
- ・ 長唄はあまり知らなかったもので、途中長いなあと思った。眠ってしまうかと思ったが「冬の星空」のイメージが湧いてきた。50年以上前に母の背中におぶさって3歳の私が冬の星空を見上げた日のことが思い出された。創作の新しい曲もよいものだと思った。三味線の色々な音・情景・心を表現していることに感心した。素晴らしい楽器だと思ったが難しそう。
- ・ 主人の妹の家が野辺山のログハウスに住んでいますので、時折泊りに行き、美しい星空を見、いつでしたか流星群を真夜中に見て大感激いたしました事を思い出しました。久しぶりに邦楽に聞き入り、故郷に帰った様な感じを持ちました。
- ・ 音楽というものは、世界共通だなあと痛感しました。母国ネパールの伝統音楽にも5つの楽器でにたような、あるいは、様々な曲を演奏されるので本日の音楽も本当に楽しく聞かせていただきました。
- ・ 「冬の星空」はバリエーションがあり、粋な流れと共に感動致しました。楽器の説明が面白かった。
- ・ 大変感動いたしました。
- ・ 日本の伝統文化の素晴らしさを生演奏で感動いたしました。この芸術を次の世代へと伝えたいと思いました。全ての演奏がとてもよかったです。
- ・ 素晴らしかった！
- ・ 心から酔いました。忙しい日々、ビタミンを頂きました。ありがとうございました。
- ・ 初めての伝統日本音楽を奈まで聞きました。すごく趣味深いでした。最後の解説もいろいろ勉強になりました。
- ・ 今藤さんの公演を拝聴するのはこれで何度目かになりますが、吉原雀は男性の囃子方の声がとても存在感があり、また歌詞の内容ともマッチして、長い曲でしたが楽しく聴かせていただきました。

◎今後のご希望がございましたらお願い致します。

- ・ また聞きたいです。
- ・ わかりにくい場所でしたが、歴史があり雰囲気もよかったです。
- ・ 願わくば、18:00の開始にして欲しかった。その理由は遠路はるばる出かけてきた。老いの身には帰途の遅いことと寒いのがつらいがせつかく訪れた池袋の夜をめぐりたいと思ったことでした。
- ・ 折り合いましたら、お知らせいただければ幸いに存じます。「冬の星空」をもう一度聞きたいです。とてもイメージをふくらませて楽しめました。私も八ヶ岳の別荘で過ごしていますので。
- ・ もっとこういう機会があるように。

以上